

三菱化工機ニュース（プレスリリース情報）

No.480 2023年3月24日
企画部 広報・CSR課

三菱化工機、世界の水問題解決に取り組むWOTAに出資



三菱化工機株式会社（代表者：田中利一 所在地：川崎市、以下「三菱化工機」という）は、このたび、WOTA株式会社（代表者：前田瑠介、所在地：東京都中央区 以下「WOTA(ウォータ)」という）に出資することを決定しました。本出資を通じて「水」に関する社会的課題の解決と、持続可能な循環型社会の実現を推進してまいります。



WOTA

現在、世界人口の増加や人口分布に対する水資源の偏在等による水不足、水質汚染の進行が懸念され、2050年には世界で約50億人が水不足の影響を受けると予測されています^{※1}。水関連の問題は、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals; SDGs）においても「目標6: 安全な水とトイレを世界中に」に設定されるなど、喫緊の課題となっています。

WOTAは「水問題を構造からとらえ、解決に挑む」を存在意義に掲げ、水に関する世界的な課題解決に向けて「水処理自律制御技術」および「小規模分散型水循環システム」の開発と販売を行っております。

一方、三菱化工機は1950年代後半より、環境事業の先駆けとなる水質汚濁の防止に取り組んできました。そして2022年に設定した「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」の中で、「水・食料」を含む解決すべき5つの社会課題と、それらの課題について当社が対応していく4つの戦略的事業領域^{※2}を設定しています。その一つ「水・食料・自然災害等の課題解決に向けた次世代技術開発事業」において両社のビジョンは一致しており、シナジーによる社会課題解決への更なる貢献が見込めると判断し、今回の出資を決定いたしました。

水問題への取り組みは、三菱化工機の中核事業および長期的な2050経営ビジョンとも重なるものです。今後も三菱化工機は、企業、団体をはじめとするさまざまなパートナーと連携を図りながら、社会的課題に対する取り組みを推進してまいります。

※1: 国連 World Water Development Report 2018

※2: 三菱化工機グループが取り組む5つの社会課題と、4つの戦略的事業領域（「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」より）
（※2については次ページをご参照ください）

お問い合わせ先



川崎市幸区堀川町580番地
ソリッドスクエア東館

企画部 広報・CSR課

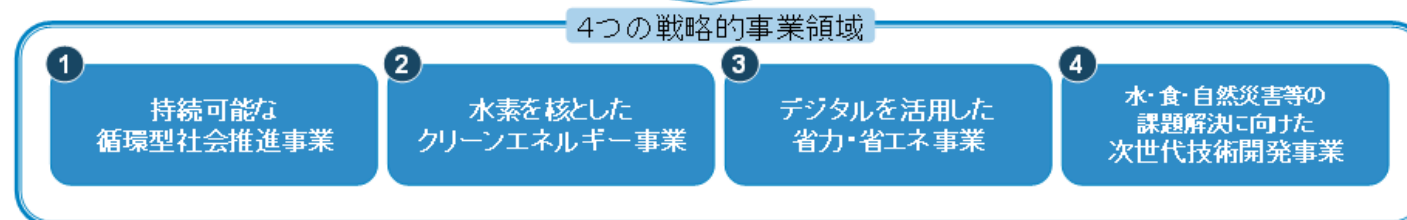
三菱化工機ニュース（プレスリリース情報）

No.480 2023年3月24日
企画部 広報・CSR課

三菱化工機、世界の水問題解決に取り組むWOTAに出資



三菱化工機グループが取り組む5つの社会課題と、4つの戦略的事業領域



*1: 洪水、異常気象、山崩れ・地滑り、干ばつ、山火事の発生件数合計 引用:BP(2021)“Statistical Review of World Energy”、Our World in Data(Number of reported natural disastersより)、
*2: 65歳以上を高齢者と定義 国連 World Water Development Report 2018/World Population Prospects 2019

■三菱化工機株式会社 会社概要

代表者:取締役社長 田中 利一
 所在地:神奈川県川崎市川崎区大川町2番1号
 設立:1949年9月1日(創立1935年5月1日)
 URL:https://www.kakoki.co.jp/

■WOTA株式会社 会社概要

代表者:代表取締役CEO 前田瑠介
 所在地:東京都中央区日本橋馬喰町一丁目13番13号
 設立:2014年10月24日
 URL:https://wota.co.jp/

以上

お問い合わせ先